

# 会議顛末・報告書

						記録者	廣 田 裕 一	
供 覧	部 長		課 長		補 佐 ・ GL		課 員	
件 名	J R常磐線佐貫駅改称に関する意見交換会							
日 時	平成 27 年 6 月 6 日（土） 午前 9 時 35 分～11 時 45 分							
場 所	馴柴コミュニティセンター多目的ホール							
参加人数	209 人							
出席者	中山市長，川村副市長 松尾総合政策部長 事務局（企画課）：宮川課長，大貫課長補佐，沼崎係長，原田副主査，小崎主幹， 記録者							
内 容	1 開 会 2 市長挨拶 3 事務局説明 4 意見交換 5 閉 会  【資料】 「上野東京ラインの開通を好機とした JR 常磐線佐貫駅周辺の活性化と駅名改称」							
措置事項								
情報公開	公 開	非公開（一部非公開を含む）とする理由			（龍ヶ崎市情報公開条例第9条 号該当）			
	部分公開							
	非 公 開	公開が可能となる時期 （可能な範囲で記入）			年 月 日			

龍ヶ崎市総合政策部企画課

発言者	発言の内容
市民A	<p>市長にお伺いしたいのですが、JRと覚書を締結したということですが、政策情報誌の第15号には、意見交換会を行うという事は書いてありますが、覚書を締結したとは書いていません。しかも、5月24日の第1回目の意見交換会を行った時も、覚書のことについては、一言もおっしゃっていません。5月25日に茨城新聞に覚書のこと掲載され、それで、急いで5月26日に記者会見を開いたのではないかと。</p> <p>私は、その覚書の中身を見ましたが、6月末には、JR東日本水戸支社に駅名を提示すると書いてあります。</p> <p>5月24日と6月6日の意見交換会だけで、様々な問題点のある駅名を勝手に決めるのでしょうか。様々な意見、問題が出てくる駅名改称は、市民と十分な意見交換会を行う必要があるのではないかと。</p>
市長	<p>政策情報誌（第15号）については、5月15日に発行し、市民の皆さんに配布しました。覚書の内容は、手続き上のことでもあり、ここには書いておりません。政策情報誌の作成時点においても、まだJRとの協議の中で、はっきりしないところがありましたので、申し上げておりません。</p> <p>その覚書の内容についてですが、駅名の候補については、JRから6月末までに提出してほしいと言われております。しかし、今回の駅名改称の目的は、龍ヶ崎という自治体名を駅名に入れることが目的です。駅名の候補については、JRからも指導をいただきながら、協議を進めていくということになると考えております。</p> <p>こうした中で、市民の皆さんには、性急なイメージを与えてしまったかも知れませんが、あくまでJRとの協議の中のプロセスとなっているものです。消費税率改正時が最も費用が削減できる最善な時期であると考えていますが、この時期から考えますと、JRとしては、スケジュールが詰まっているというかと考えています。</p> <p>そうした中で、駅名改称の取り組みを政策情報誌（第15号）でお知らせしなければならない、市民の皆さんとも、様々な意見交換をしなければならないということで、急いで準備をしてきたところです。</p> <p>記者会見についてですが、覚書の件については、市民の皆さんにお知らせしなければならないということで、これにより、定例の開催日に合わせて話をさせていただいたところです。</p>
市民A	<p>市長の挨拶の中には、新たな駅名を6月末までにJRに提示するといった、覚書のことについての話がありませんでした。</p> <p>9月に施行する龍ヶ崎市まちづくり基本条例第16条には、執行機関は情報公開に努めなければならないと書いてあります。龍ヶ崎市の人口減少社会のまちづくりの一番の問題を議論しています。それをしないで、6月末に決めてしまうということは乱暴であると思います。まずこれを撤回してください。</p> <p>JR水戸支社に対し、市民の合意形成を図るには、しばらく時間がかかると思ってほしいです。覚書を撤回して欲しいと思います。</p>
市長	<p>先程も申し上げましたが、龍ヶ崎の自治体の名前をJRの駅に付ける目的で行っているものです。これをJRにお願いしているものです。思ったよりも、性急に物事が進んでいるといったご指摘ですが、JR水戸支社も、本社に説明し、協議を行う必要があります。そのような都合により、このようなスケジュールとなっているものです。</p>

市民B	<p>昨日の新聞を見ますと、駅名改称反対の署名運動が書いてあります。3日間で2,000人というものすごい数字です。ニュータウンや旧市街の方からも、反対の声を聞いています。これだけ反対の数が多い中、駅名改称を中止する選択肢はあるのでしょうか。</p>
市長	<p>これに関しては、これからも市民の皆さんと対話を続けてまいります。 駅名改称は、次世代の方たちのために進めていかなければならないという思いで行っているものです。このようなことで、ご判断いただきたいと思えます。</p>
市民C	<p>賛成の立場から申し上げます。私は、ボランティアなど地域活動を20年以上やっています。私は、駅名改称をやるべきだということを10年以上言い続けています。私が、東京に勤めていた時に、旅行会社に勤めている友人を龍ヶ崎市に招待し、市内を案内したのですが、このような良いところは、関東近辺にはないとおっしゃっていました。私たちはそのことに気付いていないんですね。</p> <p>市は、経費という言葉で説明していますが、経費ではなく、投資するということです。企業では、ブランド戦略として費用をかけて行うわけです。ですから、駅名改称に投資をして、そして、市のブランド戦略を行い、定住促進につなげるという取り組みを進めてほしいと思えます。</p>
市長	<p>選択と集中ということに、勇気を出して、前に踏み出していることでありますので、将来の龍ヶ崎市民のために行っていることをご理解願います。</p>
市民D	<p>ここまで発表が遅れたのは、JRとの関係だと言っていました。私は、JRと交渉する以前に、市民に説明すべきではないですかということ市担当者にも電話で話をしていました。それなのに、地元説明会を行わず、JRと協議を続けてきた。それから、費用の問題、住民合意の問題など、覚書を取り交わすまで、地元には知らせることなく進めてきたことは、独裁政治であると思えますが、どう思いますか。</p>
市長	<p>駅名改称については、市民の方に説明するにしても、その段階で駅名改称について言えることは、現在、JRと協議を進めているということしかお話し出来なかつと思えます。</p> <p>これに関し、市民一人ひとりの皆さんに、この政策が伝わっていたかということ、その点では反省すべきところもあります。しかし、私の2期目のマニフェストにも掲げており、最初の議会の場でも所信表明し、そして、これが新聞報道され、たくさんの方からご意見をいただいております。</p>
市民D	<p>私の周りの方に、駅名改称のことが掲載された市の政策情報誌（13号）を見たか聞いた時に、誰一人見ていないというのでした。このため、早くこの駅名改称について、住民に説明してほしいということを事務局にお話していました。</p>
市長	<p>そのことは、聞いております。本年1月に、このコミュニティセンターで行われたまちづくり協議会のタウンミーティングにおいて、その場で、現在、駅名改称について協議を進めていることとお話させていただいたところです。そして、その時にも、いくつかご意見をいただいたところです。</p> <p>私も出来るだけ、あらゆる場所で駅名改称について話をしてきました。まだまだ努力が足りませんが、市民全員に伝えるのは難しいことをご理解いただきたいと思えます。</p>
市民D	<p>住民の合意というのは、龍ヶ崎市民の合意ということですか。</p>
市長	<p>はい、そのとおりです。</p>
市民D	<p>佐貫駅を利用する方、佐貫駅に長年親しんできた地元の方に、佐貫駅という名前がなくなることを丁寧に説明し、理解してもらう方がいいのではないですか。</p>

	<p>住民の合意を得るために、市議会で可決をしてしまえばいいというのは分かりませんが、地元が反対をしていることを果たして市議会議員の方は知っているのかどうか。</p> <p>佐貫駅の利用者の意見を代弁しますと、女子大生の話ですが、「龍ヶ崎市駅になるのは何でだろう」「新しい駅名になったら、うっかり乗り越してしまうかも知れない」と言っていました。これが利用者の声の一部です。</p>
市長	<p>確かに、変えた時の混乱は当然あると思いますが、変えていく過程、変えた後も、どう龍ヶ崎市民のメリットにしていくかが大切であると考えています。</p> <p>そして、現在、佐貫駅周辺地域の基本構想を策定しているところですが、これこそ、佐貫駅の利用者、佐貫周辺の地権者など、多くの皆さんの理解と協力がないと進まない取り組みです。そういう意味で、市としても、この地区を龍ヶ崎市の活性化の中心として波紋を広げていかなければならないと思っています。駅名を変えることで、市は市民の皆さんに宣言し、約束をするということで、責任を持って取り組んでいきたいと考えています。</p>
市民E	<p>佐貫の住民です。昨日の茨城新聞で、市は、JRに対し、駅名改称の債務負担行為3億2,900万円を今回の議会定例会に提出すると書いてあります。市長が言うように、今日がスタートであれば、様々な議論を経てから進めるべきと思うが、内容によっては、その債務負担行為の提出を取り下げるということはあるのでしょうか。</p>
市長	<p>債務負担行為という大変分かりにくい言葉ではありますが、実際に、この費用を支出する、つまり、JRに支払うのは、駅名改称を実施した後になります。</p> <p>JRとの駅名改称の協議を進めていくために、その改称費用となる負担金を準備、担保するものであります。</p>
市民F	<p>駅名を変えることのメリット・デメリット、色々あると思います。今日は、市民の皆さんの意見が一人ひとり違うということが分かりました。そこで、市長に提案します。</p> <p>駅名改称の是非について、市民全員の選挙を行ってもらいたいと思います。このことは、若い人も、子どもたちも考えなければいけない問題だと思います。ぜひ、中学生以上の参加が可能な選挙をしてほしいと思います。イエスかノーか、佐貫駅にするのか、龍ヶ崎市駅にするのか、どちらかの選挙を行ってほしいと思います。</p> <p>これにかかる費用は、駅名改称に比べれば安いと思います。やろうと思えば、すぐにできると思います。家庭でも、子どもたちや若い人たちと駅名改称について話し合いを行い、ひとつの答えを出すことが必要ではないでしょうか。</p> <p>そして、このことがマスコミに取り上げられることで、市の名前も売れていく。龍ヶ崎市は、市民の皆さんの意見が通るところである。これをアピールできる良いチャンスだと思います。</p>
市長	<p>住民投票に関してですが、駅名改称については、住民投票にそぐわない取り組みであると考えています。今回の取り組みは、常磐線の駅名に自治体名を入れることによって、龍ヶ崎市を元気にしていこうとするものです。大阪都構想の住民投票を見ても分かりますとおり、住民投票は住民の意見が割れることになります。</p> <p>佐貫駅の名前に愛着を持っている方がいる中で、反対の方がいることは当然であると思います。しかし、その人たちにも、少しでも納得していただけるように対話を続け、一体感を醸成していく努力は、今後も引き続き行っていきたいと思っています。</p>
市民G	<p>私が聞いているのは、駅名改称に反対する多くの方は、佐貫駅に愛着をもって</p>

	<p>いるからというよりも、それ以前の問題ということであると思います。これについて、中山市長は勘違いしていると思いましたので、お話しておきます。</p>
市民H	<p>若柴に住んでいます。意見は3つありますが、その前に、中山市長に聞いていただきたいことがあります。一つは、この問題については、議会で議決していくということでは、問題があるというふうに思います。龍ヶ崎市の未来像を明らかにしていくという問題なので、その点を忘れると、多数派、あるいは少数派のようなことになってしまいます。急がずにやってもらいたいと思います。</p> <p>もうひとつは、先程お話があった大阪都構想ではありませんが、このまま強行したら、市民を2分する状況にあるということは、はっきりしています。市長は、それだけ重要な課題を提起しているということでもありますので、先にお話をしておきたいと思います。</p> <p>そのようなことで、駅名改称については、問題が3つあります。</p> <p>ひとつは、駅名改称をどうしてそんなに急ぐのか。もうひとつは、佐貫という名前の価値判断が軽すぎないか。佐貫でも知名度が十分あると思います。もうひとつは、駅名改称で駅周辺を活性化するということですが、佐貫駅で活性化は十分できると思いますし、龍ヶ崎市に改称しないと活性化しないということではないだろうと思います。</p> <p>最後に、もうひとつ申し上げておきますが、駅名改称の取り組みは、過去に2回あったと思います。しかし、何が問題で駅名改称の取り組みが消滅してしまったのかの反省が示されていないので、疑問に残っています。当時の議員などに話を聞きましたが、日本鉄道が決まった時に、地主の方がここを出ていかなければならないなど、地元の方は大変苦労したということです。この評価がないように思います。</p> <p>佐貫駅は、100年来の文化遺産というぐらいの位置付けで進めてほしいですし、軽々しく考えてほしくないと思います。例えば、牛久沼は、龍ヶ崎市のものであるから、龍ヶ崎沼にするということは暴論であると同じように、佐貫駅を龍ヶ崎市駅に変えるのではなく、佐貫駅をしっかり評価してほしいと思います。</p>
市長	<p>今のお話ですが、大阪都構想の住民投票の結果を見ても分かりますとおり、ほぼ半々となっています。その結果で断行することは、一見、民主主義のようにも思いますが、私は、対話が足りないのではないかと考えています。そういうことで、今後も対話を進めていかなければならないと考えています。</p> <p>駅名改称に、地元の方の反対が多いということは、当然であると思いますが、私は自分自身の政治活動の中で、たくさんの方々から意見をいただいております。</p> <p>その中でも多いのが、立地企業、例えば、工業団地の工場長など、企業を経営、あるいは営業されているの方々から、JRの駅名を自治体名を付けたものに変えてほしいということです。</p> <p>また、企業を誘致するにあたって、JRの駅は起点となる場所でありますので、自治体名と駅名が異なることは、場所、位置関係が分からないということになると考えています。</p>
市民I	<p>佐貫の住民です。私は賛成の立場で意見します。</p> <p>龍ヶ崎市は人口減少、少子高齢化が進んでいます。20年後、30年後にはもっと減っていくことが考えられます。</p> <p>こうした中で、龍ヶ崎市の最大の弱点は何なのかといいますと、市にJRの駅があるにも関わらず、市の中心街が駅から離れているということです。この弱点を解消し、龍ヶ崎市を活性化するためには、JRの駅周辺に市の中心街をもってきて、ここを中心にまちをつくりなおす必要があると思います。それぐらいの強い決意の</p>

	<p>もとの、駅名を改称し、さらには、牛久沼を観光地として整備していく、このような特徴ある政策を進めていかなければ、将来の龍ヶ崎市は、今後、人口が減少し、さびれてしまうと思います。私は、駅名改称の取り組みを進めていただきたいと思っています。</p>
市長	<p>龍ヶ崎市は、北竜台地区、龍ヶ岡地区、佐貫地区、龍ヶ崎地区と、大きく4地区に分かれています。これらを連担させていく取り組みを進めていきたいと考えています。これにより、一体感も生まれていくのではないかと思います。</p>
市民J	<p>小柴2丁目の住民です。これだけの多くの方がいますし、中々意見を言えませんので、ここで皆さんにお聞きしたいと思っています。</p> <p>駅名改称に賛成の方はいますか。それでは、反対の方はいますか。まだ、迷っている方、あるいはどちらでも良いという方はいますか。手を挙げていない方も多くいますが、以上です。</p>
市民K	<p>市役所や警察署など、市の中心となるものが、佐貫駅から離れている。駅名を変えるならば、常磐線の駅を龍ヶ崎駅にして、関東鉄道竜ヶ崎駅を龍ヶ崎市駅にした方が分かりやすいと思います。佐貫駅を龍ヶ崎市駅にするのであれば、市役所や警察署を佐貫にもってくればいいのではないかと。それだけの心構えが必要であると思います。</p>
市長	<p>常磐線の「平駅」が「いわき駅」になった例がありますが、この駅名改称においては、大きなメリット、効果があったというふうに聞いております。</p>
市民L	<p>佐貫駅を龍ヶ崎市駅にするということですが、そういうことであれば、この佐貫地区を佐貫市にすればいいのではないかともしました。また、先程、過去の歴史を話した方がいましたが、事実なのかどうなのかということも話し合いをすべきであると思います。</p> <p>私は、市民が2分することに非常に心配しています。結果はどうであれ、十分な議論をしてほしいと思います。そして、先程、市長も言っていましたが、今日が市民と話し合う出発点にしていく。覚書を土台にした出発点ではなく、市民と語り合う出発点にしてほしいと思います。そして結論を出してほしいと思います。私は、佐貫駅で慣れ親しんでいますので、佐貫駅のままがいいと思っています。</p> <p>まちの活性化については、駅名の改称とは関係ないと思います。私は、まちづくりを話し合う会に参加していますが、まちづくりはとても難しいです。若い人が中心となり、一緒に話し合っていければと思っています。</p>
市民M	<p>南中島に住んでいます。今日は、意見交換会というよりも、住民説明会のように感じています。すでに駅名改称は決まっていますが、それを住民の方に説明しているというふうな印象を受けます。</p> <p>また、駅名改称に3億3,000万円の費用がかかる、龍ヶ崎市のために投資するということがありますが、投資した後の利益の回収は、今後何年でできるのでしょうか。また、駅名改称でどのくらいの人口増が見込めるのかが、お話の中では分かりませんでしたので、まだ、私の心には響いていない状況です。</p>
市民N	<p>質問ではなく、お願いですので回答は結構です。</p> <p>過去に駅名改称については、何度も住民に反対されてなくなった経緯があります。今回は、反対運動が起きる前に決めてしまおうというふうに思われます。市長はご自身のマニフェストに掲げているとはいいませんが、選挙が無投票であったため、多くの市民には分からなかったと思います。そして、次に、この話を聞いたのが、5月に掲載された茨城新聞の記事です。6月議会には、債務負担行為の議案も出ているということです。そういう状況を作り出しておいて、今になって、意見交換</p>

	<p>会をすることに、果たして意味があるのでしょうか。市長は、この件を隠していないと言っていました。私はやり方が卑怯であると思います。市民の反対運動が出来た、そして、請願がなされたのは、この3日間です。新聞の掲載がなければ、この運動もなかったと思います。</p> <p>過去の立ち消えになった経験から、反対運動が起きる前に決めてしまうというふうに感じます。私は、最初から仕組まれたことで、情報が出なかったことは、最初からの計画に思えてしまいます。</p>
市長	<p>繰り返しになりますが、配付した資料、いわゆる政策情報誌に関しては、これを発行するには、時間もかかります。4月に原稿を作成し、準備を進めてきたものです。覚書を取り交わす頃までには、市民の皆さんに説明出来るように進めてきましたが、実は、この政策情報誌を配付する前日に茨城新聞の取材があり、この政策情報誌に書かれているお話をさせていただきました。</p> <p>意見交換会を開催するというのも、前もってお話をしておりますが、進め方に対して、市民の皆さんに、いろいろな印象、誤解を与えてしまったということについては、反省していますし、責任を感じています。</p> <p>そういう意味でも、私は、今後も対話を続けていきたいと考えています。</p>
市民O	<p>茨城新聞の報道があった後に、私のところに相談に来た方がいましたが、色々な話を聞いて多かったのは、今ここで皆さんが述べられているように、説明がなかった、本当に駅名改称が必要なのか、また、経費の問題です。色々な意見がある中で、市長にお願いしたいのは、6月に提出する議案を撤回していただき、次の議会まで伸ばして欲しいということです。また、この中にも、市議会議員がいると思いますが、市長がこの議案を出した際には、継続審議にしていきたいと思います。そして、この時間に、市民との意見交換の場を作ってほしいと思います。</p> <p>もうひとつは、事務局からも説明がありましたが、人口減少の問題についてです。龍ヶ崎市の人口は、自然減、社会減、両方あります。近隣で、人口が減少していないのは、牛久市だけです。他にも、人口が増加している自治体があります。それは、しっかりとした政策を行っているからだだと思います。ぜひ参考にしてほしいと思います。</p> <p>最後に、駅名改称の時期については、消費税率改正時のタイミングが最善と言っていますが、これは違うと思います。この後も、JRは料金表を改正する時があり、改称するタイミングはあると思います。もう少し、時間をかけて進めてほしいと思います。</p>
市長	<p>反省するべきところは反省し、これからも対話を続けてまいりたいと思います。</p> <p>先程あったお話は、常磐線の不通区間のことであると思いますが、JRとの協議では、ダイヤ改正時よりも、消費税率改正時の方がより費用を削減できることとなります。</p>
市民P	<p>平台に住んでいます。佐貫は、龍ヶ崎市の一部です。龍ヶ崎市が発展すれば、佐貫は駅前にありますので、一番発展する恩恵を受けます。佐貫駅ということで、龍ヶ崎市の市民は、憤りを感じている人もいるかも知れませんが、駅名を龍ヶ崎を冠した駅名にすることで、市民全員にプラスになると思います。将来の龍ヶ崎市を考えていくためには、佐貫駅を龍ヶ崎を冠した駅名にすることがいいと思います。</p> <p>それから、市民全員が参加することができることとして、署名運動があります。自治会等に回覧して、駅名改称に賛成する方は署名を行う。龍ヶ崎市を良くしていくことは、住民パワーで何とかできます。駅名改称は、企業の方にもメリットが多いと思います。社会福祉と同じように募金活動も行ったら良いと思います。</p>

市民Q	<p>平台に住んでいます。私は、仕事柄、40年近く日本全国を回り、色々なところを見てきました、龍ヶ崎市に住んで10年位になります。龍ヶ崎市は、水害も多いですが、緑豊かなところ。また、畑や水田、平らなところも多く、住みやすいところです。</p> <p>駅名についてですが、まちが発展しているところであっても、必ずしも、JRの駅名が地名と一致していないところがあります。駅名だけではなく、地域のブランド力、住みやすいまちづくりを進めることが重要であると思います。私は、駅名改称を反対するということではなく、これを提案したいと思います。</p>
市民R	<p>佐貫に住んでいます。27年前にここに引っ越してきました。私は、駅名改称に反対します。なぜかと言いますと、駅名と移住するかどうかは関係ありません。生活しやすいかどうかで決まります。私は、色々なボランティアに参加しており、そのような関係もあって、ここを終の棲家と決めています。</p> <p>それから、駅名改称に3億円の費用がかかるそうですが、これからもっと上がるのではないかと予測しています。また、投資と言い換えても、中身は一緒であり、ごまかしだと思えます。</p>
市長	<p>おっしゃるとおりで、龍ヶ崎市が魅力的なまちにならないければ人口の増加はありません。駅名を変えることで、人口が増加するといっているのではなく、その取り組みを進めていくための突破口となるべきものである、そして、ここがスタートとなるわけでもありますが、並行して様々な取り組みを進めていかなければならないと思っています。</p> <p>これまでも進めてきましたが、市外の方から見て、龍ヶ崎市に住んでみたい、行ってみたいと思う取り組みを今後も進めてまいります。</p>
市民S	<p>龍ヶ崎市の5年先、10年先を考えると、高齢化が進み税収が減ると思います。税収が減れば、行政サービスが減ります。市長は、まちを良くするために一生懸命取り組んでいます。駅名改称に取り組んでいただきたいと思います。期間を延ばせば延ばすほど、経費がかかってしまいますので、早めに行つて欲しいと思います。</p>
市民T	<p>私は、26年間、佐貫に住んでいます。私は、この間、なぜ、龍ヶ崎駅ではなく、佐貫駅に降りなくてはならないのか、不思議に思っていました。</p> <p>今までの市議会は何をやってきたのか、龍ヶ崎市が発展するためには、龍ヶ崎市駅にした方が良く決まっています。駅名改称費用3億円は、市民一人当たりになりますと4千円位であり、この機会を逃してしまうと、もっと高くなってしまいます。</p> <p>どうして龍ヶ崎市という駅名に問題があるのか。常磐線の駅名を見ると、すべて自治体の名前が付いています。これが普通です。駅名を改称することで、初めて、次の展開につながってくる。今日、ここに若い人がいないことは残念ですが、若い人がいれば、何を議論し、反対しているのかというお話だと思います。</p> <p>私たち市民は、この努力を応援しなければならないと思います。</p>
市民U	<p>佐貫に住んで30年弱になります。平成29年の消費税率改正時に駅名改称を行えば、一番費用が安く済みます。どうせ変えるのであれば、その時期に変えるのがいいと思います。ただ、龍ヶ崎市駅にすると、市役所はどこにあるのか、商店街はどこにあるのかということになります。このため、市の玄関口であるJRの駅は、龍ヶ崎駅にした方がいいと思います。</p> <p>次に、財政の件です。職員の2割削減とか、事業の民間委託とか、かなりの経費削減を行っていることは認めます。先程、企業の皆さんは、JRの駅名に自治体名を付けてほしいということでしたが、そういうことであれば、企業に多くの寄付</p>

	<p>をしてもらえればいいと思います。</p> <p>また、経費削減ということで、先日、市議会議員の選挙がありました。午後8時まで投票を行っています。法令では、午後7時まででいいことになっていますが、1時間延ばすと人件費がかかります。この部分の経費を切り詰めた方がいいと思います。</p>
市長	<p>投票時間の繰上げについてのお話ですが、次回の参議院議員選挙では、時間を繰上げする検討もしていますので、よろしく願いいたします。</p>
市民V	<p>30歳まで龍ヶ崎市に住んでいました、今は東京に住んでいます。いずれ戻って来ようと思っています。</p> <p>将来、市町村合併があって、自治体名が変わったら、市名と異なる駅名になりますが、合併は絶対にしないといえるのでしょうか。また、駅名を死守していただけるのかをお聞きしたいと思います。</p> <p>また、今後も消費税は上がると思います。それから、国土交通省が進めている駅名の通し番号制度についても、いずれは行うと思いますので、その後も駅名改称のタイミングはあると思います。</p> <p>それと、人が集まるようなまちを目指すということですが、吉祥寺は武蔵野市ですし、必ずしも、自治体名と駅名が違っていても、人が集まるまちがあります。それは、交通の便がいいからです。自治体と同じ名前にするというよりも、ここを始発駅にする方がいいのではないのでしょうか。</p>
市民W	<p>駅名について、龍ヶ崎市駅と龍ヶ崎駅の2つを検討していると思いますが、ぜひ、龍ヶ崎駅にしてほしいと思います。関東鉄道の本社と、じっくりと話をしていただきたい。そして、関東鉄道龍ヶ崎線の龍ヶ崎駅を龍ヶ崎市駅にしてほしいと思います。</p>
市長	<p>自治体の名前をしっかりと駅名に示すことが、これからの龍ヶ崎市の発展のためにも必要であると考えています。先程、合併の意見も出ましたが、龍ヶ崎市でなくなったとしても、龍ヶ崎市全員が龍ヶ崎市という駅に愛着を持ち、一体となっていければ、これが市民の皆さんの心の拠り所となり、新しい自治体名になっても問題ないと考えます。</p> <p>これからも、こういう機会を設けて、市民の皆さんと対話していきたいと考えております。</p>